

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0106202 - 01040

京都府南丹市

作成日: 平成21年05月15日

事業名	林業振興事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名	間伐材出材奨励事業	委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体	農林商工部 農林整備課
事業区分	事業分類: (B)ソフト事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 時限事業 (平成 22年度迄)	政策体系CD: 211	<input type="checkbox"/> その他 ( )	担当: 谷 裕之
		関連法令・条例等		

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け  
間伐材の出材に対する森林所有者の自己負担を軽減し、間伐意欲を促進する。
- ②事業を実施する必要性  
森林所有者の自己負担が軽減でき、間伐の促進が図れることはもとより、森林の公益的な機能である、水を蓄え、美しい川の流れを作り、災害の発生を防止し、地域住民の暮らしを守る上では、必要な事業である。
- ③未実施事項  
計画どおり実行できた。
- ④他にも効果が見込める施策があるか  
・第2章1 豊かな緑と清流を守る  
森林整備事業の推進により、間伐の遅れや手入れ不足により放置された人工林の森林施業を行い、森林資源が継続的に循環利用できる持続可能な森林づくりが図れる。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	4,650	5,000	8,000	0	4,050
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	2,500	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,650	5,000	5,500	0
職員等従事人員	人/年	—	—	0.12		
人件費	千円	—	—	876		
事業費総額	千円	—	—	8,876		

【主な支出の内訳】

間伐材の出材量に応じて、補助金を支出する 8,000千円 (補助金)

【近隣市町村の取り組み状況】

市町村の状況は把握していないが、府の単独事業として実施されている。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

特に無し。

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
合併時の経過措置として美山町管内に限り平成22年度までの継続事業であるが、管内に拡大して継続が必要では。
- ②当該事業のアピール事項  
林家負担の軽減と間伐の促進
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
間伐を含めた森林整備を継続的に実施していくためには、引き続き林家負担の軽減措置が必要である。

# 事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	211	事業名	林業振興事業			
事業CD.	106202-01040	細事業名	間伐材出材奨励事業			
所管部局	農林商工部	所管課	農林整備課	担当	谷 裕之	

106202-01040

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
補助金交付	一期分として、4月から8月分の間伐材出材量に応じて奨励補助金を交付する。 用材 1,677m <sup>3</sup> パルプ材 170t	H20.11	林家負担が軽減でき、間伐材の出材・流通促進が図れた。
	二期分として、9月から翌年3月分の間伐材出材量に応じて奨励補助金を交付する。 用材 1,366m <sup>3</sup> パルプ材 26t	H21.3	同上